

第1回 シンポジウム

企業競争力を高めるホンモノづくり

成熟経済社会において企業が顧客に提供しなければならない“ホンモノ”をめぐる、なぜいまホンモノなのか、ホンモノとは何か、ホンモノをつくるためにどうすればよいか、などについて議論します。

入場無料 定員300名様

2008年9月1日(月)開催
13時30分～16時40分(開場13:00)

東京・日経ホール

東京都千代田区大手町1-9-5 日本経済新聞社東京本社8階

- 地下鉄丸ノ内線大手町駅A1出口左前
- 地下鉄千代田線・都営三田線大手町駅C1出口より徒歩約5分
- 地下鉄東西線大手町駅A4出口より徒歩約3分
- JR東京駅丸の内北口より徒歩約10分

申し込み方法 / 申し込み締切り日 8月21日(木)

下記URLへアクセスして必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<http://www.nikkei.co.jp/adnet/ss/>

- ※申し込み多数の場合は抽選の上、受講券をお送りします。
- ※ご記入いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく本フォーラムに関する連絡以外には使用いたしません。

問い合わせ

日本経済新聞社大阪本社広告局一部 TEL.06-6946-4183

主催：日本経済新聞社

協賛：**OMRON** **SIEMENS** 株式会社 **テクノファ**
シーメンスPLMソフトウェア

プログラム (内容は予告なく変更する場合があります)

13:30～13:40 主催者挨拶

13:40～14:20 基調講演「ホンモノづくりのための品質アプローチ」

東京大学大学院工学系研究科特任教授 飯塚 悦功氏

1970年東京大学工学部計数工学科卒。74年同大学大学院修士課程終了。電気通信大学助手、東京大学工学部助手、講師、助教授を経て97年同大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻教授、2008年同特任教授。工学博士。主な研究分野は品質マネジメント、医療社会システム工学。元日本品質管理学会会長。06年に「デミング賞本賞」を受賞。



14:20～15:00 基調講演「製品安全の観点から見たホンモノづくり」

明治大学理工学部長 向殿 政男氏

1970年明治大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程修了。同大学工学部電気工学科講師、電子通信工学科教授、理工学部情報科学科教授を経て、2002年に理工学部長就任。工学博士。日本ファジィ学会会長、日本信頼性学会会長などを歴任。01年から安全技術応用研究会会長を務める。



15:10～16:40 パネルディスカッション「企業競争力を高めるホンモノづくり」

パネリスト

オムロン株式会社
シーメンスPLMソフトウェア日本法人 代表取締役社長 三澤 一文氏
株式会社テクノファ 代表取締役 平林 良人氏
明治大学理工学部学部長 向殿 政男氏

モデレーター

東京大学 大学院工学系研究科特任教授 飯塚 悦功氏

つ

く

る

日経産業新聞大型広告プロジェクト

プログラム

13:30~13:40

主催者挨拶

13:40~14:20

基調講演1

「ホンモノづくりのための品質アプローチ」

飯塚 悦功 氏

東京大学大学院 工学系研究科 特任教授

14:20~15:00

基調講演2

「製品安全の観点から見たホンモノづくり」

向殿 政男 氏

明治大学 理工学部長

15:00~15:10

休憩

15:10~16:40

パネルディスカッション

「企業競争力を高めるホンモノづくり」

モデレーター

飯塚 悦功 氏

東京大学大学院 工学系研究科 特任教授

パネリスト

平岡 義明 氏

オムロン株式会社 センシング機器統轄事業部 ビジョンシステム事業部

三澤 一文 氏

シーメンスPLMソフトウェア日本法人 代表取締役社長

平林 良人 氏

株式会社テクノファ 代表取締役

向殿 政男 氏

明治大学 理工学部長

講師紹介

* 敬称略

[基調講演1・モデレーター]



飯塚 悦功 (いづか・よしのり)

東京大学大学院 工学系研究科 特任教授

1970年東京大学工学部計数工学科卒。74年同大学大学院修士課程修了。電気通信大学助手、東京大学工学部助手、講師、助教授を経て97年同大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻教授、2008年同特任教授。工学博士。主な研究分野は品質マネジメント、医療社会システム工学。元日本品質管理学会会長。06年に「デミング賞本賞」を受賞。

[基調講演2・パネリスト]



向殿 政男 (むかいどの・まさお)

明治大学 理工学部長

1970年明治大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程修了。同大学工学部電気工学科講師、電子通信工学科教授、理工学部情報科学科教授を経て、2002年に理工学部長就任。工学博士。日本ファジィ学会会長、日本信頼性学会会長などを歴任。01年から安全技術応用研究会会長を務める。

[パネリスト]



平岡 義明 (ひらおか・よしあき)

オムロン株式会社 センシング機器統轄事業部 ビジョンシステム事業部

1968年オムロン株式会社入社。センシング機器の生産・品質管理業務に従事し、主に生産・品質革新の活動を推進。世界最小近接センサの実現やセル生産による生産革新活動を経て、96年よりPbフリーはんだの実用化を図る。2002年より実装検査の新しい検査システムを提案など実装ソリューション活動に取り組む。

[パネリスト]



三澤 一文 (みさわ・かずふみ)

シーメンスPLMソフトウェア日本法人 代表取締役社長

1978年早稲田大学理工学部機械工学科卒業、83年米国MIT(マサチューセッツ工科大学)にて修士号取得。ハイテク及び通信業界におけるテクノロジーベースの企業の事業戦略、新製品や新規事業の開発のプロジェクト、消費財、電気・機械業界におけるサプライチェーン・マネージメント(SCM)の再構築に関するプロジェクトなどでリーダーシップを発揮する。

[パネリスト]



平林 良人 (ひらばやし・よしと)

株式会社テクノファ 代表取締役

1968年東北大学工学部機械工学科卒業。同年セイコーエプソン入社、同社英国工場 取締役工場長を経て、93年から現職。他にも、98年から日本規格協会運営委員(～2002年)、2004年から経済産業省新JISマーク制度委員会委員(～07年)、04年からISO/TC176/SC2国際委員(～現在)など歴任。ISOマネジメントシステム研修機関代表として業界の発展に貢献する。